

令和7年度 指定管理者モニタリングチェックシート

評価期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日		
施設名	日向市男女共同参画社会づくり推進ルーム 日向市市民活動支援センター	指定管理者名	日向市男女共同参画社会づくり推進ルーム協議会
所管課	地域コミュニティ課	指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日

自己評価 (指定管理者が記載)	①利用状況・サービス向上～自主開催講座の時間設定をかえたり、高校生の自主学習室として利用できるようにしました。登録団体自体が高齢化により、活動自体が活発でなくなり、利用頻度も減少しています。苦情・サービス面では、「不便」「使いづらい」との意見が出ていたため、「会議室」のみ「飲食可」とし、要望に応じました。 ②管理能力～人員配置・人材育成は、県主催の「男女共同参画講座」計4回に参加し、事務局全員が「宮崎県男女共同参画地域推進員」の委嘱を受けており、その他、県・市主催「人権講座」には事務局員が交代（シフトにより）で参加しています。 ③維持管理・経理状況～市民活動支援センターの空調設備が約8年前より効きが悪く、経年劣化により「機器の入れ替え」が必要と思われます。また、エントランスの照明の電球を替えていないことについては、単価が高額であることから放置している状態です。LED化にも、工事費用が高額で行うことができず、夜間利用者には不便であると思われます。
--------------------	---

評価項目		評価内容	評価		確認資料等
			指定管理者	市	
①利用状況・サービス向上	施設（サービス）の利用状況	利用者数が前年度実績や目標を上回っているか。施設の稼働率はどうか。	B	B	日報、月報、事業報告書
	施設の平等利用	利用者の平等な利用が確保されているか。	B	B	日報、月報、利用者アンケート
	苦情・要望等への対応	苦情、要望等を施設の管理運営に反映できているか。また、苦情数は減少しているか。	B	B	利用者アンケート
	利用者満足度	利用者アンケートは適切に実施されているか。その結果を施設の管理運営に反映できているか。	B	B	利用者アンケート
	サービス向上への取り組み	サービス向上に向けた具体的な取り組みがあるか。（自主事業の周知、接客態度、予約方法の工夫等）	B	B	日報、月報、事業報告書
	自主事業の実施状況	施設の設置目的に沿った自主事業を実施できたか。また、それによって施設利用者は増加したか。	B	B	日報、月報、事業報告書
	①の総括		B	B	
②管理能力	人員配置の状況	事業計画書の通り人員が配置されているか。必要な資格や経験を有する人員が確保されているか。	B	B	人員配置計画、出勤簿、実地
	人材育成の状況	事業計画書の通り従業員の指導育成及び研修が行われているか。	B	B	研修マニュアル
	コンプライアンスについて	関係法令や市条例、市規則、その他市が定める規程及び仕様書に基づき適切に業務を遂行しているか。	B	B	業務ガイドライン等、実地
	従業員の労働環境	労働法令の遵守や労働条件への配慮がなされているか。	A	B	実地、出勤簿
	外部委託等の状況	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていないか。	B	B	実地
	防犯、防災に対する態勢	避難経路の確保や事故防止策など、緊急事態への対策ができているか。	B	B	実地
	緊急事態に対する態勢	安全・衛生管理や危機管理に対するマニュアル等の整備や従業員の訓練する等、適切に行われているか。	B	B	危機管理マニュアル等、実地
	個人情報の保護	個人情報保護の規程を整備する等、研修や運用等の適切な対応がなされているか。	B	B	個人情報保護マニュアル等、実地

評価項目		評価内容	評価		確認資料等
			指定管理者	市	
	情報公開の規程状況	情報公開の規程を整備する等、研修や運用等の適切な対応がなされているか。	B	B	情報公開マニュアル等、実地
	文書管理について	作成受領した文書は適切に保管及び管理されているか。	B	B	実地、保存文書
	環境への配慮	環境に配慮した物品の購入、省エネの取組、リサイクルの推進等の対応を適切に行っているか。	B	B	日報、月報、実地
	②の総括		B	B	
③維持管理・経理状況	施設、設備等の管理状況	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っているか。	B	B	日報、月報、点検報告書、実地
	清掃、警備業務の実施状況	仕様書等に基づき、清掃業務、警備業務を適切に行っているか。	B	B	日報、月報、実地
	備品等の管理状況	備品台帳に基づき、備品等を適切に管理・保管しているか。	B	B	備品台帳、実地
	指定管理業務の収支状況	収支状況が当初の目標を達成しているか。（利用料金、委託料等の実績）	B	B	日報、月報、事業報告書
	自主事業の収支状況	自主事業の収支状況が当初の目標を達成しているか。	B	B	日報、月報、事業報告書
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行しているか。	B	B	日報、月報、事業報告書
	経費削減の取り組み	経費削減の取り組みが行われ、成果があらわれているか。	B	B	日報、月報、事業報告書
	③の総括		B	B	
総合評価		①、②、③の総括による総合評価	B	B	

※総合評価の理由	協定書と仕様書、関係法令に遵守した管理に努め、全体的に良好な状態であることが認められました。施設の利用促進においては、利用者のニーズにも柔軟に対応し、学生へ施設利用を開放するなど新たな利用者の掘り起こしに取り組んでいる努力がみられます。また、人材育成についても、職員全員が「男女共同参画地域推進員」に委嘱されるなど、積極的な取り組みがみられました。
※特記事項 (成果・課題等)	施設や自主開催講座への集客については、以前から様々な取り組みを行っていますが、目立った成果に繋がっていません。利用団体の高齢化、人口減少等を考慮し、現状の施設規模や設備、利用サービス等が住民ニーズに合っているかなどの総合的な検討が必要です。 施設管理については、建物の老朽化に加え、備品や工事費の高騰などで早急な対応が困難な場合にあっても、利用者の事故防止を第一に考慮し、不便な暗がりには補助照明を用いるといった、必要に応じた措置を講じるよう求めます。

※総合評価の理由及び特記事項（成果・課題等）は市所管課が記載します。

評価区分	評価基準	A（優良）＝協定書等を遵守し、その水準よりも優れた管理が行われた B（良好）＝協定書等を遵守し、その水準におおむね沿った管理が行われた C（課題含）＝協定等をおおむね遵守しているが、一部に課題が残る内容であった D（要改善）＝協定書等を遵守しておらず、改善が必要な内容であった
	総括	A（優良）＝評価基準が全てB以上であり、かつAが過半数以上である B（良好）＝評価基準が全てC以上であり、かつB以上が8割以上である C（課題含）＝評価基準が全てC以上である D（要改善）＝評価基準にDが含まれている

評価項目		評価内容	評価		確認資料等
			指定管理者	市	
	総合評価	A（優 良）＝総括が全てB以上であり、かつAが2つ以上ある B（良 好）＝総括が全てB以上である C（課題含）＝総括が全てC以上である D（要改善）＝評価基準にDが含まれている			